

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）公衆衛生上の緊急事態中に 安全に外食する方法

新型コロナは私たちのコミュニティで感染拡大し続けており、自宅外で人と集まる時には常にリスクが伴います。外食などの活動に戻り始めるとき、新型コロナの感染拡大を抑える対策を取り続けることが不可欠となります。

あなた自身、食事をする人、そして食事を出すレストランスタッフを守る、安全に外食する方法を少しの間、考えてください。ニューヨーク市内のレストランで安全に外食して、支援しましょう。

外食する計画があるときは、新型コロナの感染リスクを減らす次の秘訣に従ってください。

- **気分が優れないとき、あるいは新型コロナの重症化リスクが高いのであれば、自宅で自粛する。** 病気のときに外出すると、他者に病気を移すリスクがあります。基礎疾患がある場合、または 65 歳以上である場合、ご自身を守るために自宅での自粛を検討してください。
- **待ち時間を制限する。** 事前に予約をしたり、出かける前にオンラインでメニューを見たり、席が空くまで待っているときに注文しましょう。こうすることで、ばく露する可能性を最小限にします。
- **飲食していないときは、必ずフェイスカバーを着用する。** 無症状でもウイルスを広げる可能性があることを忘れないでください。フェイスカバーを着用することが周りの人々を守ります。医療上フェイスカバーが容認されない人や 2 歳未満の子どもは着用する必要はありません。
- **距離を保つ！** 同伴グループでない食事をする人やレストランスタッフとの距離を可能な限り 2 メートル取ってください。席が空くまで待っているときや洗面所を使用するときなど距離の維持に努めてください。
- **健康的な手指衛生を心がける。** レストランへの入場、食事前、レストランの退場後に消毒剤で殺菌してください。洗面所を使った後は、少なくとも 20 秒間、石けんと水で手を洗ってください。

顧客へのリスクを減らすために、レストランでも変更を加えるでしょう。これらには以下が含まれます。

- スタッフのシフト前に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の症状を検査し、病気の場合は帰宅させます。
- 食事をする人やスタッフを守るためにスタッフは必ずフェイスカバーを着用します。
- 食事をするグループ間の距離が 2 メートル以上になるようにテーブル間の距離を取ります。
- 人との距離を 2 メートル取れるようにテープやサイン、その他標識を配置して、行列ができる狭い空間やエリアでは物理的距離の確保を推進します。

- 入口やレジの近くなど顧客が通る場所に消毒剤を置きます。
- 蛇口やドアノブ、カウンターなど触る表面を頻繁に洗浄します。

汚名から守る方法など、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する一般情報については、nyc.gov/health/coronavirus をご覧ください。

検査場所の検索は nyc.gov/covidtest にアクセスするか、または **311** まで電話をしてください。

ニューヨーク市保健局は状況の変化によって推奨事項を変更する場合があります。 6.21.20